

2015 年度博物館学研究室報告（湘南校舎）

研究室スタッフ一覧（湘南校舎）

	氏名	講義科目	所属
主任教授	山本 和重	博物館実習 2	司書課程（兼任）・文学部歴史学科日本史専攻
准教授	篠原 聡	博物館概論 博物館資料論 博物館展示論 博物館経営論 博物館資料保存論 博物館実習 1・2	学芸員課程・松前記念館付
講師	江水 是仁	博物館概論 博物館資料論 博物館教育論 博物館資料保存論 博物館展示論 博物館情報・メディア論 博物館実習 1・2	学芸員課程

■ 学芸員課程の開講科目・履修状況

博物館学研究室（湘南校舎）では、法定科目（必修科目）のうち、博物館概論、博物館資料論、博物館教育論、博物館資料保存論、博物館展示論、博物館情報・メディア論、博物館経営論、博物館実習 1,2 を担当している。生涯学習概論 1 については、司書課程・社会教育主事の開講科目として各課程の協力の下に運営を行っている。その他の学芸員に関する科目は、学芸員課程開設学部・学科（課程）における主専門科目（学科・専攻・課程専門教育科目）を充当している。

2015 年度春学期における履修登録者数は、博物館概論（105 名）、博物館資料論（19 名）、博物館教育論（27 名）、博物館資料保存論（60 名）、博物館展示論（52 名）、博物館情報・メディア論（17 名）、博物館経営論（16 名）、秋学期においては博物館概論（35 名）、博物館資料論（59 名）、博物館教育論（53 名）、博物館資料保存論（24 名）、博物館展示論（14 名）、博物館情報・メディア論（41 名）、博物館経営論（47 名）である。尚、複数担当科目の博物館経営論には角田拓朗氏（神奈川県立歴史博物館）、佐川和裕氏（大磯町生涯学習課）を非常勤講師として迎えた。博物館実習 1 においてはサマーセッション 46 名、ウィンターセッション 37 名が履修登録をした。尚、グループ実習（公開・普及）には非常勤講師として広瀬浩二郎氏（国立民族学博物館）を迎えた。通年で開講している博物館実習 2 においては、63 名が履修登録を行い、単位取得者数は 63 名、最終資格取得者数は 60 名であった。

尚、各種ガイダンス等の日程は以下の通りである。

- ・学芸員課程（新生）ガイダンス（春）：4 月 3 日，9 月 18 日
- ・履修相談日：4 月 7 日，9 月 19 日
- ・在学生ガイダンス：4 月 7 日
- ・松前記念館実習（博物館実習 2）ガイダンス：4 月 28 日，9 月 29 日
- ・博物館実習 1（サマーセッション）ガイダンス：4 月 11 日
- ・博物館実習 1（ウィンターセッション）ガイダンス：9 月 19 日
- ・博物館実習 2（2016 年度）ガイダンス：12 月 8 日，12 月 21 日（松前），2016 年 2 月 19 日
- ・博物館実習 2 全体報告会：2015 年 1 月 26 日

■ 博物館実習（湘南校舎）の実施状況

【博物館実習 1】

博物館実習 1 は学内実習として行われるもので、今年度から博物館法改正に伴う新科目（2 単位）として両学期および両セッション期間中にそれぞれ開講した（学期中 12 回，セッション期間中 18 回の計 30 回，事前事後指導を含む）。

学期中に実施する実習は、原則として土曜日の午後の開講とした。実習内容は特別講義、自然系資料の取り扱い、見学実習からなり、特別講義の一部については、研究室主催の公開シンポジウム、公開連続講座を充当した。自然系資料の取り扱いについては教養学部人間環境学科自然環境課程の教員の協力を得て実施した。見学実習については平塚市博物館、金目まるごとミュージアム、松前記念館の3館にて実施した。

セッション期間中の実習は、サマーセッションは2015年8月21日～28日までの6日間、ウィンターセッションは2016年2月16日～20日までの6日間にわたって実施した。実習内容は総論と各論からなり、サマー・ウィンターとも同様の構成である。総論は講義形式で、サマーセッションは8月21日に彫刻の森美術館学芸員・小林俊樹氏を招き、ウィンターセッションは2月15日に葛西臨海たんけん隊・宮嶋隆行氏を招き、特別講義を実施した（いずれも4時限目）。各論においては少人数制による体験授業を実施するためにクラス編成を5クラスとし、1日5各論でローテーション形式により実施した。

尚、学期およびセッション期間の実習担当者は以下の通りである。

学期中における実習 担当者一覧（湘南校舎）

	担当教員	実習内容	所属
准教授	篠原 聡	特別講義、見学実習	博物館学研究室
講師	江水 是仁	事前事後指導、特別講義、見学実習	博物館学研究室
准教授	藤吉 正明	自然系資料の取り扱い	教養学部人間環境学科自然環境課程
教授	北野 忠	自然系資料の取り扱い	教養学部人間環境学科自然環境課程

セッション期間中における実習 担当者一覧（湘南校舎）

	担当教員	講義内容	所属
准教授	篠原 聡	事前事後指導、美術資料の取り扱い	学芸員課程
非常勤講師	畠山 豊	民俗資料の取り扱い	元・町田市立博物館
非常勤講師	安田 智子	修復保存	東京修復保存センター
非常勤講師	山口 孝子	写真技術	東京都写真美術館
非常勤講師	広瀬浩二郎	公開・普及	国立民族学博物館

【博物館実習2】

博物館実習2（館園実習）は、学芸員課程で学んだことをもとに学外の博物館等の社会教育施設で実際に実務を体験するものである。2015年度は36館63名の実習生が受講した（湘南校舎）。尚、昨年に引き続き、学内施設である松前記念館（博物館相当施設）との連携を強化し、同館においても実習生を受け入れ、実習生による展示解説（オープンキャンパス・建学祭）等の教育プログラムを実施した。

実習館一覧（湘南校舎）

実 習 館 名	人数	実 習 期 間
アートラボはしもと	1	7/23～10/5
伊勢原市立子ども科学館	2	8/1～8, 8/22～29
一般財団法人 進化生物学研究所	1	10/5～11
伊東市文化財管理センター	1	8/10～21
上野の森美術館	1	8/17～21
大阪府立弥生文化博物館	1	7/28～8/1
科学技術館	1	12/3～13
神奈川県公文書館	1	9/1～12

川崎市立日本民家園	1	11/27, 29, 12/2, 4, 8, 11, 16, 18, 22, 1/7
江東区芭蕉記念館	1	10/9～12.14.15
神戸市立博物館	1	8/18～22
国立科学博物館	2	5/15, 20～29, 9/2, 10/1～9
さいたま市青少年宇宙科学館	1	6/27, 7/31～8/18
財団法人多摩市文化振興財団（パルテノン多摩）	1	7/29, 8/21～29
さきたま史跡の博物館	1	7/21～8/7, 22
佐野美術館	1	8/22～28
静岡市立登呂博物館	1	8/18～23
杉並区立郷土博物館	1	7/28～8/2
宿毛市立宿毛歴史館	1	8/5～9
千葉県立中央博物館	1	7/30～8/7, 8/3 は自宅研修
千葉県立房総のむら	1	8/25～31
東京国立博物館	2	8/3～7
東京都江戸東京博物館	1	8/26～9/3
栃木県子ども総合科学館	1	7/28～8/2 の 6 日間
秦野市立桜土手古墳展示館	1	10/1～9（3, 4 除く）
はまぎん子ども宇宙科学館	2	7/7, 8, 7/31～8/2, 8/5～9, 20
平塚市博物館	2	9/2～10（除く 5, 7 日）
フェルケール博物館	1	8/4～9
福島県立博物館	1	8/25～30
北海道立文学館	1	10/1～14
町田市国際版画美術館	1	8/4～8
横浜開港資料館	1	8/25～30
横浜市歴史博物館	2	5/30～11/21, 7/29～8/25
横浜ユーラシア文化館	2	8/6～12, 8/13～19
歴史博物館 青葉城資料展示館	1	8/31～9/5
松前記念館	21	春学期, 夏期集中, 秋学期

■ その他の研究室の活動

【平成 26 年度東京国立博物館キャンパスメンバーズ】

東海大学はキャンパスメンバーズ会員校である。本年度、湘南校舎では学芸員の資格取得を目指す学生 1 名が同館主催の教育連携事業に参加した（「博物館実習 2」）。博物館セミナーへも参加した（主に 2, 3 年生）。

【全国大学博物館学講座協議会】

東海大学は、同協議会全国委員会校および東日本部会委員会として活動した。

- ・ 2014 年 5 月 9 日, 10 日 全国委員会（東北学院大学）
- ・ 2014 年 6 月 6 日, 7 日 全国大会（沖縄県立博物館・美術館等）
- ・ 2014 年 8 月 9 日 東日本部会委員会（桜美林大学）
- ・ 2015 年 11 月 20 日, 21 日 東日本部会総会・大会（東北学院大学）

【学芸員課程専門委員会】

2015 年度学芸員課程専門委員会（湘南地区）が 2016 年 3 月 1 日に湘南校舎 4 号館で開催された。

議題① 2015 年度学芸員資格取得者について

- ②博物館実習報告
- ③博物館実習費の徴収時期の変更について
- ④その他

【キュレーターの“たまご”プロジェクト（湘南校舎）】

2013 年度より開始した博学連携の取り組み。次世代のミュージアムを担うキュレーター（学芸員）を育成する事業の総称で、学芸員を目指す学生や大学院生が、ミュージアムの教育普及事業等を体験的に学ぶだけでなく、大学側も事前・事後指導をはじめ各種研修会などを実施し、理論と実践の両面から学生の学びをサポートするというプロジェクトである。2015 年度はチャレンジセンターのユニークプロジェクトと連携した「ミュージアム・コミュニケーター」として実施し、25 名が参加した。

2015 年度の主なプログラムは以下の通りである。

・公開シンポジウム

「ミュージアムのトリセツ（取扱説明書） よりよい生き方を探し求めて」

- パネリスト：櫛野展正（軀の津ミュージアム・キュレーター）
- 齋藤陽道（写真家・障害者プロレス「ドッグレッグス」所属）
- 渋谷拓（埼玉県立近代美術館・学芸員）

コメンテーター：広瀬浩二郎（国立民族学博物館・准教授）

ファシリテーター：篠原聰（課程資格教育センター / 松前記念館）

学生：20 名

参加者：約 180 名

・ワークショップ

①川崎市市民ミュージアム（川崎市）との連携（担当：佐藤美子）

2015 年 4 月 26 日，5 月 3 日，4 日，17 日，6 月 7 日，21 日

特別展「画楽 60 年 渡辺豊重」

関連イベント「見て・触って・“かたち”を自由に表現しよう」

学生：延べ 42 名

イベント参加者：延べ約 150 名

②神奈川県立歴史博物館（神奈川県）との連携（担当：角田拓朗）

2015 年（9 月 27 日），10 月 11 日，11 月 1 日

特別展「没後 100 年 五姓田義松——最後の天才」

関連イベント「鉛筆で描こう 正確に描こう」

学生：延べ 29 名

イベント参加者：約 200 名

③葛西臨海たんけん隊，神奈川県立花と緑のふれあいセンターとの連携（担当：宮嶋隆行）

2016 年（1 月 23 日），24 日

「感じる公園ワークショップ@花菜ガーデン」

学生：延べ 30 名

イベント参加者：15 名

④東海大学海洋科学博物館（清水市）との連携（担当：長谷部阿由美，伊藤芳英）

2016年2月21日

「ユニバーサル・ミュージアムと水族館」（見学研修会）

学生：7名

講師：広瀬浩二郎（国立民族学博物館・准教授）

⑤松永記念館（小田原市）との連携（担当：中村暢子）

（2015年12月13日），2016年3月5日

松永見聞楽「床の間を飾ろう」

学生：延べ9名

イベント参加者：13名

【博物館プロジェクト】※学内の松前記念館（博物館相当施設）と連携した取り組み。

① 2015年7月26日（日）彫刻を触る☆体験ツアー（トコラボ）

講師：篠崎未来

学生：12名

イベント参加者：14名

② 2015年8月23日（日）地域連携イベント（特別レクチャー）

「触文化の可能性とユニバーサル・ミュージアムの展開」

講師：広瀬浩二郎（国立民族学博物館准教授）

学生：8名

イベント参加者：24名

【ひらめき☆ときめきサイエンス】

日本学術振興会の助成を受け，小・中・高校生を対象とした以下のプログラムを実施した。

8月19日 10：00-16：30 東海大学湘南校舎 松前記念館及び講堂

「キュレーター（学芸員）の仕事を体験的に学ぼう!! +日本画の魅力と作品保存の科学」

（篠原 聡）